

Press release

2018年5月7日

報道各位

トラベレックスジャパン株式会社

シンガポール UOB 銀行の外貨卸売部門のインフラを買収 トラベレックスの外貨供給基盤をグローバル規模でさらに拡大

世界の外貨両替事業をリードする独立系ノンバンク、トラベレックス（以下、トラベレックス）は、アジアにおける外貨供給インフラをさらに強化するため、ユナイテッド・オーバーシーズ銀行（以下、UOB）の外貨供給インフラを買収することになりましたのでお知らせします。

今回の買収対象となる外貨供給インフラは、日本、香港、シンガポールにおいては、UOB 独自の外貨卸売システムとそれら固定資産、香港とシンガポールにおいては、外貨配送センターの施設も含まれます。

買収により、トラベレックスグループのアジアならびに全世界の外貨卸売サプライチェーンはさらに規模を拡大、法人顧客の外貨供給基盤が一段と強化されることが期待されます。

トラベレックスは、先ごろ設立が発表された、顧客重視のイノベーションを推進する国際金融サービス・ブランドの企業ネットワーク「Finablr」傘下の企業です。

トラベレックスジャパン株式会社のディオーン・エリオット・ジェンセン代表取締役社長は、

「今回の買収は、トラベレックスの法人顧客向けサービスをさらに強化するものとなります。一層向上した顧客サービスと併せてトラベレックスが有する業界をリードする専門的なコンプライアンス知識をアジアにおける新規法人パートナーとお客さまに提供してまいります。」と述べています。

トラベレックスのステイブン・オドナバン、チーフコマーシャルオフィサーは、

「トラベレックスは、長年に渡り、ファーストクラスのコンプライアンスの知識、リスクマネージメントと高い外貨供給能力を持っています。外貨卸売り事業のビジネスの領域を大きく拡大し、アジア全域の新規顧客の皆さまとお仕事ができることを楽しみにしています。」と感想を述べています。

本件に関する問い合わせ先 | 報道担当（広報・マーケティング） 桃井

Email: kumiko.momoi@travelex.co.jp Tel. 03-3568-1039